

個人投資家向け 会社説明会

TAYCA テイカ株式会社

証券コード：4027

専務取締役 山崎博史
取締役 西野雅彦

2019. 3. 5



本日の内容

1. テイカとはどのような会社?
2. 世界シェア No. 1 事業
3. 中期経営計画及び
長期経営ビジョンとその展開
4. 業績推移と株価、配当推移

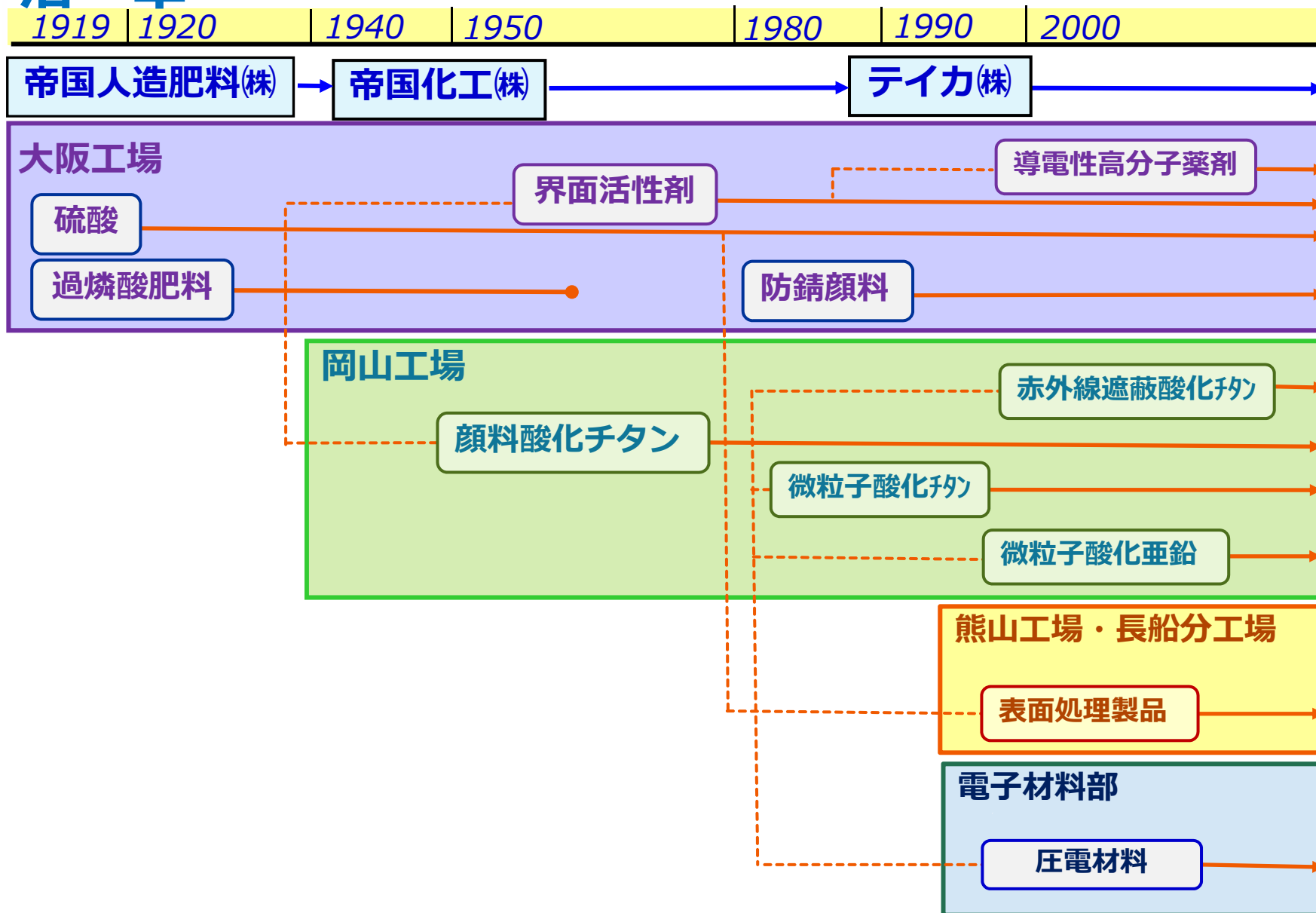


1. テイカとはどのような会社？

会社概要

- 社名 テイカ株式会社 TAYCA CORPORATION
- 創立年月日 1919年（大正8年）12月22日
- 資本金 資本金98億円
- 年商 425億円（連結2018.3月期）
- 従業員数 702名（連結2018.3.31現在）
- 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第1部
- 事業内容
各種化学工業薬品の製造、販売
酸化チタン、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面処理製品
界面活性剤、各種硫酸、無公害防錆顔料、導電性高分子薬剤等

沿革



テイカの主な製品

酸化チタン関連事業

製品名	主な用途
酸化チタン	塗料、インキ、プラスチック、製紙
微粒子酸化チタン	日焼け止め化粧品、塗料
微粒子酸化亜鉛	日焼け止め化粧品
表面処理製品	日焼け止め化粧品、プリンター用外添剤

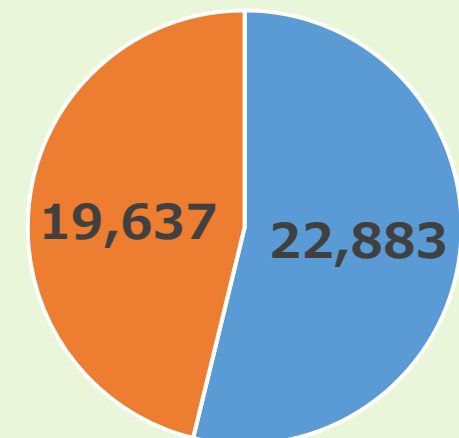
その他事業

製品名	主な用途
界面活性剤	洗剤、シャンプー
導電性高分子薬剤	コンデンサ、パソコン
無公害防錆顔料	錆止め用塗料
硫酸	肥料、医薬品、染料
圧電材料	医療用超音波診断機

2018年3月期

事業別売上高

単位：百万円



■ 酸化チタン関連事業
■ その他事業

特集

人の暮らしを支えるテイカの製品

テイカの製品は、暮らしの中の身近なシーンで活躍しています。

ご家庭の日用品から医療機器まで、さまざまな分野でテイカの製品が関わっています。



日焼け止め化粧品

日焼け止め化粧品には
③ 微粒子酸化チタン
④ 微粒子酸化亜鉛
⑤ 表面処理製品
が使われています。

自動車の塗料には
① 酸化チタン
⑦ 無公害防錆顔料
が使われています。

自動車

家庭内

シャンプーや洗剤には
② 界面活性剤が使われています。

オフィス

パソコンの駆動に欠かせないコンデンサーには
⑧ 導電性高分子酸化重合剤が使われています。
また、カラーコピー機やプリンターのトナーには
⑤ 表面処理製品が使われています。

医療用超音波診断機の探触子には
⑨ エレクトロ・セラミックス製品
が使われています。

医療現場

舗装道路

舗装道路には
⑥ 赤外線遮蔽酸化チタン
が使われています。

テイカの製品は、
あらゆるシーンで活用されています。

汎用製品

- ① 酸化チタン・・・塗料、インキ、その他
- ② 界面活性剤・・・衣料、台所用洗剤、シャンプー、その他

機能性製品

- ③ 微粒子酸化チタン・・・日焼け止め化粧品、その他
- ④ 微粒子酸化亜鉛・・・日焼け止め化粧品、その他
- ⑤ 表面処理製品・・・日焼け止め化粧品、カラーコピー・プリンター用トナー、その他
- ⑥ 赤外線遮蔽・・・遮熱塗料、酸化チタン
- ⑦ 無公害防錆顔料・・・錆止め塗料

電子材料・その他

- ⑧ 導電性高分子・・・アルミコンデンサー、タンタルコンデンサー、その他
- ⑨ エレクトロ・・・医療用超音波診断機、セラミックス製品、シリコンウエハ洗浄装置、その他



国内事業所



熊山工場長船分工場

岡山県瀬戸内市長船町
表面処理製品



岡山工場 岡山研究所

岡山市東区
顔料用酸化チタン、
機能性微粒子製品等



熊山工場

岡山県赤磐市
表面処理製品、
機能性微粒子製品



東京支店

東京クリエーションラボラトリー
東京都中央区



本社事務所

大阪市中央区



大阪工場 大阪研究所 電子材料部

大阪市大正区
界面活性剤、硫酸、
防錆顔料、導電性高分子薬剤
圧電材料等



海外拠点



**テイカタ일랜드
(タイ)**
2001年10月設立
界面活性剤製造・販売



**テイカベトナム
(ベトナム)**
2014年2月設立
界面活性剤製造・販売



**TRS Technologies, Inc.
(アメリカ)**
2018年1月子会社化
圧電材料製造・販売

2. 世界シェアNo. 1事業

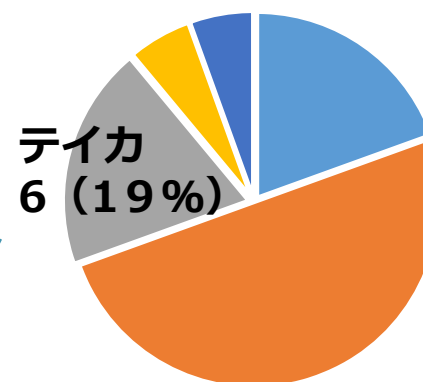
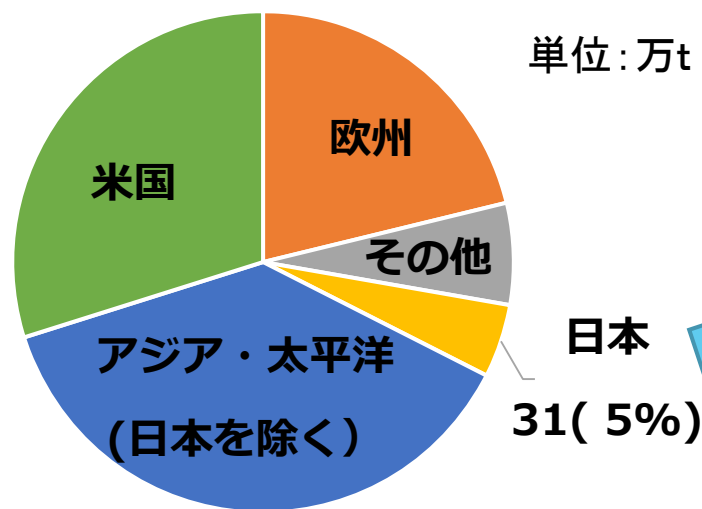
主力製品の酸化チタンとは

塗料、インキ、プラスチック等
社会のあらゆる分野で使われています。

酸化チタンにおけるテイカのシェア

世界の地域別生産能力

日本のメーカー別生産能力



世界の酸化チタンの生産能力は年間約 6 5 6 万 t、
それに対し、テイカの生産能力は年間 6 万 t (約 1%)。

(2015年 出典: 第2版「酸化チタン」)

日焼け止め化粧品用途の 機能性微粒子製品



テイカから世界へ！



微粒子酸化チタン

世界シェアの約6割を獲得。
日焼けの原因の紫外線B波
(UVB) に対して遮蔽性能
を発揮。

微粒子酸化亜鉛

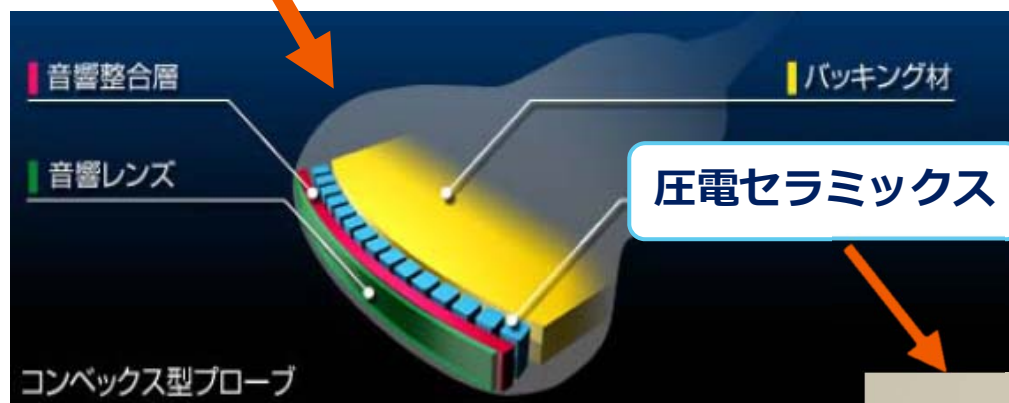
世界シェアの約5割を獲得。
肌のシミやしわなどの原因の
紫外線A波 (UVA) に対して
遮蔽性能を発揮。

医療診断機用途の圧電セラミックス



医療診断機用圧電セラミックスでは
世界トップシェアを獲得。

主な用途は、妊婦検診や心臓・腹部
等の診断で使用する**超音波診断装
置向け**。



3. 中期経営計画及び 長期経営ビジョンとその展開

経営計画

2019年の創業百周年の目標として策定した長期経営ビジョン「Challenge 100」に基づき、その最終期間である2018年度からの2ヶ年中期経営計画を策定しております。

2ヶ年中期経営計画の骨子

- ①新製品開発および成長事業関連の事業領域に積極的に経営資源を投入する。
- ②アジア地区を中心にグローバル展開を更に強化する。
- ③グローバル展開に対応するための人材投資を強化する。
- ④ステークホルダーとの共存共栄を図る。

Challenge 100

長期経営ビジョン

改革と発展により売上高700億円、経常利益率10%以上を目指す。

戦略・・・研究強化・設備増強・グローバル展開・事業提携

基盤事業

- ・酸化チタン
- ・硫酸、界面活性剤

基盤事業の安定

成長事業

- ・機能性微粒子製品
- ・表面処理製品
- ・電気・電子材料
- ・無公害防錆顔料

成長事業の強化

キーテクノロジー
粉体・粒子制御
表面処理
ナノ粒子分散
スルホン化
精密分析・評価

次世代事業

- ・環境・エネルギー分野
- ・電気・電子分野
- ・医療・ヘルスケア分野

次世代事業の育成

化粧品原料事業の拡大 製造設備増強への取り組み



熊山工場全景



熊山第2工場

表面処理製品製造設備増設
2015年5月より稼働
設備投資額は約10億円



熊山第3工場

機能性微粒子製品製造設備新設
2019年3月竣工予定
設備投資額は約20億円



日焼け止め原料メーカーから 化粧品原料総合メーカーへ



JAPAN
SERICITE
CORPORATION

化粧品原料であるセリサイトを販売
する合併会社、ジャパンセリサイト
株式会社を2017年4月に設立。

皮脂吸着パウダー

赤外線遮蔽酸化チタン

顔料級酸化チタン

表面処理製品

微粒子酸化チタン

微粒子酸化亜鉛



AshlandTM
always solving

米国アシュランド社と提携、日焼け
止め化粧品原料の有機紫外線吸収剤
の国内販売を2017年5月より開始。

お客様との距離をゼロに！



化粧品分野に特化した研究室テイカ
東京クリエーションラボラトリーを
2015年5月開設



国内外の化粧品原料
展示会への出展



圧電事業の拡大



米国圧電材料メーカー**TRS社**の全株式を**2018年1月**に取得、**子会社化**。
取得価格は約**30億円**。



次世代事業の大型蓄電池用電解液



岡山工場内に電解液製造設備を**2017年2月**完成。

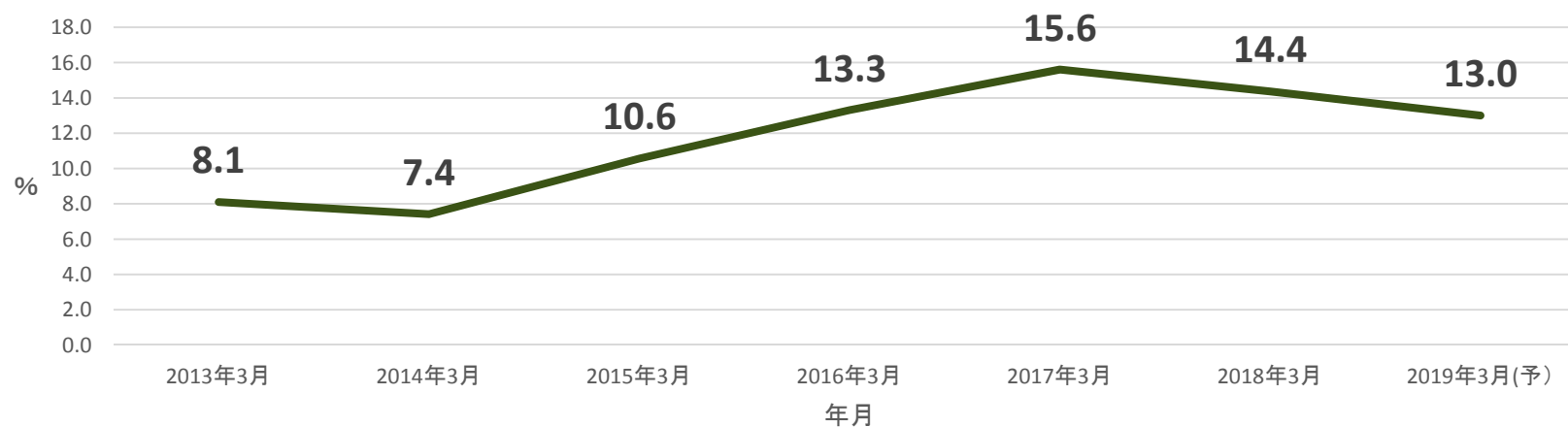
4. 業績推移と株価、配当推移 売上高推移



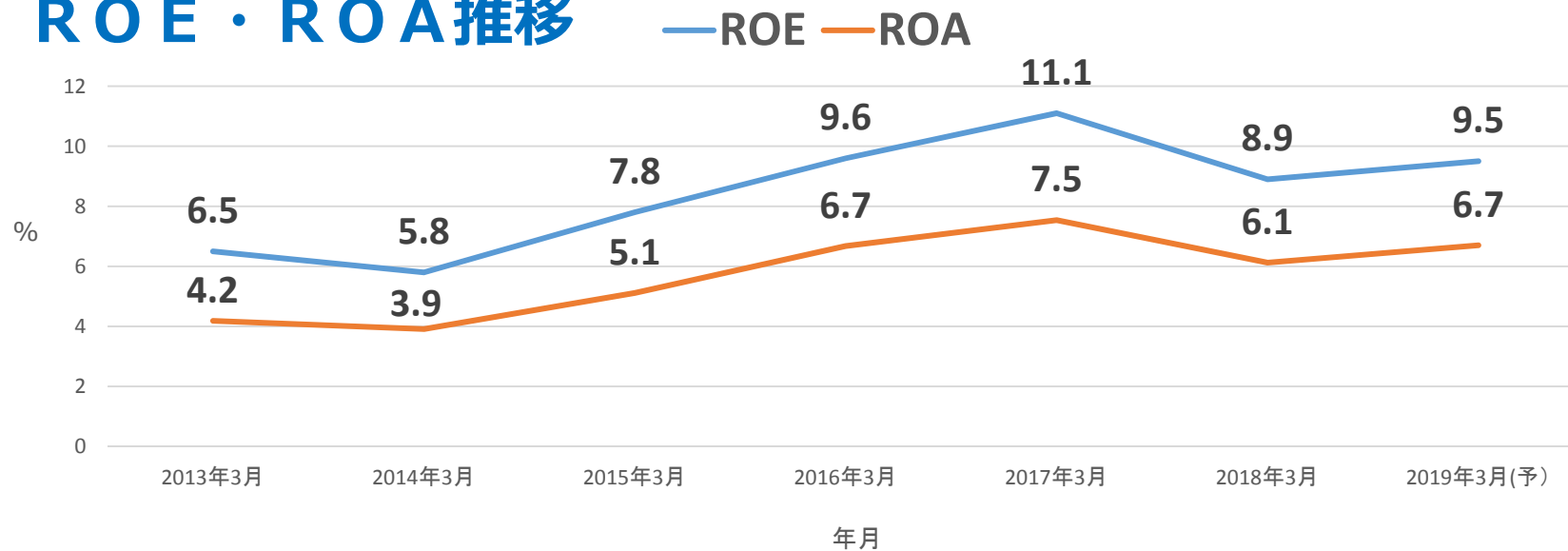
経常利益推移



売上高経常利益率



ROE・ROA推移



2018年3月期連結経営成績

	2017年 3月期	2018年 3月期	前期比 (%)	2019年 3月期予想
売上高 (百万円)	38,241	42,521	11.2	50,000
営業利益 (百万円)	5,854	6,042	3.2	6,400
経常利益 (百万円)	5,969	6,108	2.3	6,500
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	4,070	3,624	△11.0	4,200

2018年3月期連結財政状態

主要な連結指標

	2017年 3月期	2018年 3月期		2018年 3月期
総資産 (百万円)	53,975	59,189	設備投資額(百万円)	1,679
純資産 (百万円)	39,224	43,043	減価償却費(百万円)	1,986
自己資本比率 (%)	72.3	72.3	研究開発費(百万円)	1,069

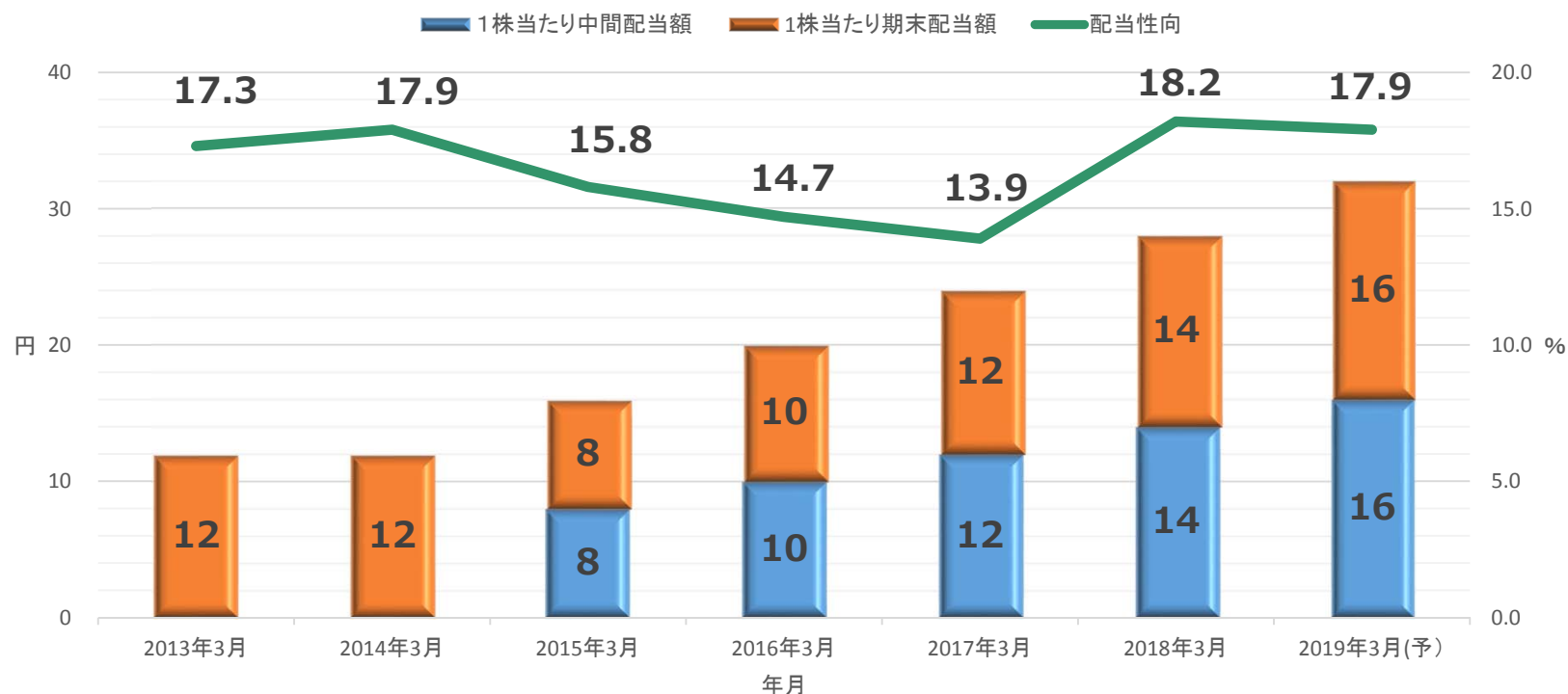
2019年3月期第3四半期連結経営成績（累計）

	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	前期比 (%)
売上高（百万円）	31,581	35,750	13.2
営業利益（百万円）	4,759	4,406	△7.4
経常利益（百万円）	4,923	4,611	△6.3
親会社株主に帰属する 四半期利益（百万円）	3,379	3,074	△9.0

2019年3月期第3四半期連結財政状態

	2018年3月期	2019年3月期 第3四半期	
総資産（百万円）＊	58,843	59,805	＊「税効果会計に係る会計基準」の一部改正等の適用
純資産（百万円）	43,043	44,494	
自己資本比率（％）＊	72.7	73.9	

1株当たり配当金及び配当性向推移



株 価	2, 1 3 8円	(2019年2月22日終値)
配当利回り	1. 5 0%	* 2019年3月期配当予想
P E R	1 1. 9 7倍	* 2019年3月期業績予想
P B R	1. 1 4倍	* 2018年3月期実績

5年間の株価推移



株式情報

証券コード	4 0 2 7
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第 1 部
単元株式数	1 0 0 株
株 価	2, 1 3 8 円 (2019年2月22日終値)
最低投資金額	2 1 3, 8 0 0 円
発行済株式総数	2 5, 7 1 4, 4 1 4 株

ご静聴有り難うございました。

本資料には、将来の業績や事業計画等に関する記述が含まれております。

こうした記述は、将来の業績等を確認したり、保証したりするものではありません。

実際の業績は、経営環境の変化等により、見通しと大きく異なる場合があることにご留意下さい。

お問合せ先：テイカ株式会社総務部
T E L 06-6208-6400